

令和2年度 第4回西脇市介護保険運営協議会議事録

開催日時	令和3年1月28日（木）午後1時30分開会～午後2時30分閉会
開催場所	西脇市民会館 中ホール
会長	南 久雄委員
出席者	臼井茂樹委員、宇野耕一郎委員、徳岡敏昭委員、長尾芳明委員、東口喜樹委員、南 久雄委員、廣田昌稔委員、木元倫代委員、村上昌紘委員、森脇里美委員、山本美津穂委員、吉田孝司委員、坂本修三委員、大西美樹委員、廣田よし子委員 (以上15名)
欠席者	なし
議題	1 あいさつ 2 協議事項 (1)第8期西脇市高齢者安心プラン（案）について ア パブリックコメントの実施結果について イ 第8期介護保険料について (2)西脇市地域包括支援センター運営方針について 3 その他
資料	資料1 パブリックコメントの実施結果について 資料2 第8期介護保険料について 資料3 西脇市知以降包括支援センター運営方針について

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 の 要 旨
	1 あいさつ
事務局	○開会あいさつ
会 長	○あいさつ
事務局	本日、委員の半数以上の御出席をいただいておりますので、本会の開催ができますことをここに報告いたします。 ○資料確認 ○新しく1名の委員が就任されたことの報告
会 長	それでは式次第に沿って会を進めさせていただきます。今回、議事録署名人を村上昌紘委員にお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。 まず、協議事項の1番、第8期高齢者安心プランパブリックコメントの実施結果について事務局から資料1について説明をお願いいたします。
事務局	○資料1-1、1-2に基づき説明
会 長	パブリックコメントに関しての行政の考え方・回答が出たのですがこれに関して何か追加的なご意見等はございますか。
委 員	パブリックコメントというのは、一般市民の方から幅広く募集をしたのか、あるいは一部代表者の方から意見を聞いたのか。4名が多いのか少ないのかなんとも言えないが、せつかく意見を出された方に対して回答されたのか、その辺りに詳しく説明をいただければありがたいと思います。
会 長	「パブリックコメントを出しました。」と、まず、市の広報に掲載されました。それから、防災無線でもアナウンスがありました。見たい方は市役所に来ていただくか、市のホームページで見れるということで、広く全市民に広報していました。
委 員	意外と一般市民の方は広報をあまり見ていないように聞きますし、それが本当に伝わったのかと思います。この4名の方に対して回答はされましたか。

事務局	<p>このパブリックコメントの回答につきましては、お一人お一人に回答を返すのではなく、「ホームページで公開します」ということしておりますので、協議会が終わりましたらこの後、ホームページでお答えすることになります。今回、広く市民の方にもパブリックコメントを募集いたしまして、一般市民の方からもご意見を頂戴いたしました。大変ありがたいことです。</p>
会長	<p>ただ、先ほど委員が言われるように広報誌というのは、だいたい3割しか見ないというようなデータがあります。全市民にこういった情報がいくのかというのは、大変難しい所です。</p> <p>内容について、なにか御質問はありますか。</p> <p>たしかに運動教室 Ni-Co というのは、どのレベルであるかというのはまだ始まったところなので、こういったご意見が出てきたらそれなりに参考にして考えていかなければならないのかな、ということだと思います。</p> <p>それから高齢者を対象とした学習会・趣味の発表会、これはやはり横の連携が大事かと思うのですが、市がするのか、社協がするのか、どこがするのかということは、また今後検討していかなければいけないのかなと思います。ただ、コロナの時期なのでその辺りができるのかどうかは問題かなと思います。</p> <p>それから車椅子の軽度者レンタルに関してはやはり、本当に必要なのかどうか、「あれば便利だ」というのは確かにそうだし、それではやはりここで回答にあるようなことが起こりますので、ケアマネの方は大変かと思えますけれども、その辺はやっぱりやっていただきたいと。主治医との連携をうまくやっていただければスムーズに行くのではないかと思いますのでよろしくお願いします。</p> <p>ほか、何かございますか。ないようでしたら次の資料2の第8期介護保険料について、事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>○ 資料2に基づき説明</p>
会長	<p>何かご意見はありますか。このご時世、コロナで事業も縮小されていますし、年金も上がりません。その中で介護保険料だけが上がるということになります。たかが300円とはいえ、されど300円になってきます。</p> <p>介護保険料の据え置きは無理なのかと聞いてみたのですが、「年度の途中で介護サービスが破綻します」と言われては、仕方がないと思います。</p> <p>いい意味で、西脇市は、これだけ介護保険事業が充実していると言えます。良いように捉えればそうなのですが、逆に言うと介護サービスを利用する方が増えてきているとも言えます。資料の最後にありますけれども、介護予防に取組み、できるだけ利用する方を減らそうという事が必要であります。</p> <p>ほかに何かご意見ありますか。</p>
委員	<p>資料の4ページ目、第7段階は、200万円未満から210万円未満に、第8段階では300万円未満から320万円未満に変更になっている点について、御説明いただけますでしょうか。</p>

事務局	<p>第8期においては、第7段階と第8段階の基準所得金額の変更は、被保険者の方にとっては、大変優位な改正になっているということになります。</p>
会 長	<p>他に何かありますでしょうか。</p>
委 員	<p>いろいろと説明を聞かせてもらって、西脇市の場合はまだまだ高齢化率が高くなる心配というか予想されると思います。事業もいろいろ展開されているし、新しい方法も加えようと努力されているのですが、参加する人が非常に少ないのではないかと思います。説明にもありましたが運動教室 Ni-Co の方も、個人的に私も参加させてもらっています。ご意見の中で、能力に応じた形でしてもらいたいというようなお話が出ていましたよね。私も個人的に参加したときに、平均年齢がいくつの方が参加されているのかよくわからない、また、メニューになかなかついていけないということがありました。</p> <p>意見のように、ぜひランク分けがいいのかどうかわかりませんが、ちょっとついていきにくいような状況がありますので、この意見に非常に賛成でした。</p> <p>また、参加する人が、いろんな形で協力や活動をされている方が非常に多いように思います。だから参加する人がまた一緒だなという事になり、もっとこの底辺を広げる努力が必要ではないかと思います。老人会もなかなか若い人の参加が少ない状況です。参加しない理由は、「いや、まだ再雇用で仕事をしているから」というお話や、「参加はできないけど、会費は払う。」というメンバーもおります。そういう活動する、行動する、そういう方が非常に少ない。なかなか若い人の参加がなくて、また、足が不自由になったから参加できないと体力的に無理になってきたという方もあり減る一方です。事業もいろいろな形で展開されるのは良いのだけれども、もう少し参加してくれるような方向へ持っていく必要があるのではないかと。</p> <p>シルバー人材センターについても同じように会員が増えない、登録する人が少ないという一方で仕事が減っているという状況があります。ここに「老人会とも連携」「シルバー人材センターとも連携」というように書いてありますけれども、会員を勧誘するために定期的に開催している説明会に協力・連携が取れたらシルバーも助かるし、健康づくりにも還元させ高齢者の社会参加を目指したらいいのではないかと、という思いもあります。</p>
会 長	<p>その件に関しては健幸アンバサダー、いわゆる伝道師・ロコミです。「老人クラブに入ってください。」そういうロコミが大事です。</p> <p>近所や友達の中で、必ずしも運動教室 Ni-Co に参加しなくても、在宅でやれる体操というのを広めていこうというロコミをやっていこうと準備をやっておられます。いわれるように、足腰が弱って老人会に参加できない方に、おりひめ体操していますよ、外へ行って足腰鍛えてくださいよ、ということを皆さんがロコミでやっていくことが大切です。</p> <p>認知症に関しても、認知症サポーターといって、小中学校を対象にして広めていこうか、といろいろあっち方向からこっち方向からやっているんですがなかなかそれがまだ実ってこないという、もう少し育つのを待っていかないと思っております。</p>

	<p>それから色々なサポーターがあるが、同じ人が重複しているのではないか。過重にならないような対策も必要だと思います。</p>
委 員	<p>ありがとうございました。私自身の努力も当然必要ですので、努力したいと思っております。</p>
事務局	<p>貴重なご意見ありがとうございます。介護予防の取り組みは健康課が所管になりますが、長寿福祉課と連携しながら、あらゆる機会を通じて運動教室等様々な活動に皆さんが参加いただけるように取り組んで参りたいと思います。ありがとうございます。</p>
会 長	<p>それでは次に、協議事項の2 西脇市包括支援センターの運営方針について、資料3について説明をよろしくお願いします。</p>
事務局	<p>○ 資料2に基づき説明</p>
会 長	<p>何かご質問等がありますか。</p>
委 員	<p>QOLとは、なんでしたか。</p>
事務局	<p>QOLというのは Quality Of Life の頭文字を取っております、生活の質ですとか人生の質の向上を目指す、という意味になっております。</p>
会 長	<p>他ありますか。 認知症対策について、家族は自分の身内に関して、なかなか認知症というのを認めたくないという傾向があります。新庁舎に作る認知症の窓口の運営の仕方は、決まっていますか？</p>
事務局	<p>今年度から認知症地域支援推進員を1名ずつ北と南の包括に配置していきまして、認知症施策を推進しているところですが、今後また、地域との連携・医療との連携というあたりで住み慣れた地域で認知症の方とその家族が安心して暮らしていけるような体制づくり、支援を引き続き地域包括支援センターにさせていただくという考えのもと、ここに少し認知症に関しても強化するという文言を付け加えさせていただいております。</p>
会 長	<p>今日配布していただいた資料のグラフの最後の今後の取組みに、地域包括支援センターの職員を対象とした研修計画とありますが、この研修はどこが主催するのですか。</p>
事務局	<p>計画の策定を市が行います。研修自体は県が主催する研修等を活用しながら実施します。必要なことがあれば市でも企画していく予定です。</p>

会 長	<p>研修会は、市がするという事ですね。職員の資質向上、組織運営体制が全国平均より令和2年度 78.9、令和元年度 84 と比較して下がっていたからということなんですね。</p>
事務局	<p>令和2年度が下がったのは、コロナの影響で年度当初に今年度の計画の見込みが立てられず示せなかった、というのが一つ原因にあります。研修自体は、兵庫県の方が認知症施策、包括支援センター職員向けの研修（困難事例対応研修）などを毎年実施しております。その情報を包括へ提供して計画的に受けてもらうということを、市が管理、計画していくところになります。</p>
会 長	<p>「研修計画を策定し」とあるので、市が独自に研修会を開いて、講師をよんできてされる事業があるのかなと思ってお聞きしたのですが、そうではないということですね。</p>
事務局	<p>そうですね。計画を市が立てるということで、研修自体の主権は県となり、必要に応じて市も企画いたします。</p>
委 員	<p>わかりました。</p>
事務局	<p>今も地域包括ケア個別会議等では、医師会の先生にはご指導いただいております。そういう個別事例を通じて引き続きご指導いただきたいと考えております。</p>
会 長	<p>包括支援センターの運営方針に関しまして、他になにかありますか。 ここも大変だと思います。ケアマネジャーの資質向上も誰がしていただけるのかなと思います。一番初めにあったような住宅改修の知識を建築業者だけに任せておくのか、ケアマネジャーが先に介入して助言していくのか、その辺が今後の問題かと思えます。地域包括支援センターは、どこまで活動していくのかなというところで対応したいと思います。 他何かございますか。 ないようでしたら、事務局から今後のことについて説明をよろしく願います。</p>
事務局	<p>今後のスケジュールといたしまして、第8期計画の印刷原稿の取りまとめをしまして、来月には議会に報告する予定にしております。委員の皆さまには、計画の方は製本ができましたら郵送でお届けしたいと思います。一般の方向けにはホームページで公開する予定です。また、第8期の介護保険料につきましては、3月議会の介護保険条例改正案として上程する予定です。議会で承認をいただきますと、4月から改正された介護保険料となります。なお、本日配布しました資料の2の介護保険料に関する資料はこの後回収を行います。 委員の皆さまには今年度4回に渡りまして計画の策定について御熱心にご審議いただきましてありがとうございます。この計画に基づき来年度からの3年間介護保険事業の運営に取り組んで参ります。引き続き事業の進捗</p>

会 長	<p>状況につきまして、同協議会で審議いただきますようよろしくお願いいたします。次回の開催につきましては、来年度になりますのでまた改めて御連絡申し上げます。以上です。</p> <p>どうもありがとうございました。これもちまして第4回介護保険運営協議会を閉会とさせていただきます。皆様の御協力、本当にありがとうございました。</p> <p>(閉会)</p>
-----	---